



KKR、インダストリー・アドバイザーに倉林陽氏が就任

【2021年6月1日】世界有数の資産運用会社であるKKRはこの度、インダストリー・アドバイザーに倉林陽氏を任命、本日付けで就任いたしましたのでお知らせいたします。同氏にはKKRの日本におけるテクノロジー・グロース投資戦略のアドバイザーとして助言をいただきます。

倉林氏は日本と米国において20年以上に及ぶベンチャー投資の経験を有しており、これまでに50社以上のテクノロジースタートアップへの投資に関与しております。主としてアーリーステージからリードインベスターとして投資を実行し、社外取締役としてスタートアップ企業の成長を支援しています。現在はB2Bに特化したアーリーステージ・ベンチャーキャピタル投資を手掛けるDNX Venturesのマネージングパートナー兼日本代表を務めています。DNX Ventures 参画以前は、Salesforce Ventures、Globespan Capital Partnersで日本代表を務めました。それ以前は、三井物産および富士通にて東京とシリコンバレーで日米のB2Bベンチャー企業への投資や投資先の事業開発に従事していました。

現在は、マネーフォワード(東証マザーズ 3994)、フロムスクラッチ、アンドパッド、サイカ、TableCheck、カケハシ、UPWARD、マツリカ、toBeマーケティング、トレンドExpress、アダコテック、Creaditsの社外取締役を務めています。

KKR ジャパンのパートナー谷田川英治は次のようにコメントしています。「今回、倉林氏をKKRのインダストリー・アドバイザーに迎えることができ大変嬉しく思うと同時に、これはKKRが日本においてテクノロジー・グロース投資に一段と注力していくことの表明でもあります。KKRは既にスタートアップ企業のフロムスクラッチおよびネットスターズへの投資を実行しており、今後も投資先を広げていく計画です。倉林氏のベンチャー投資における知見とネットワーク、そしてユニークな視点とアイデアは、KKRの今後のテクノロジー・グロース投資機会の開拓に加えて、KKRが関与する国内企業のデジタル・トランスフォーメーション実現に寄与するものと期待しています。」

倉林氏は次のように述べています。「この度KKRのインダストリー・アドバイザーとなることを大変光栄に思っています。KKRはテクノロジー投資で世界を大きくリードする運用会社であり、日本においても既にグロースステージのスタートアップ投資において実績を積み上げています。今後はDNX Venturesの日本代表として引き続きアーリーステージからのVC投資による日本での魅力的なスタートアップ創出に注力しながら、そこで培った経験とネットワークをもとに、KKRの日本におけるテクノロジー・グロース投資戦略の更なる推進を支援し、日本のスタートアップエコシステムの発展および日本全体のデジタル化促進に貢献できるよう尽力してまいります。」

KKRにおけるインダストリー・アドバイザーは投資先に対する企業価値の創造に向けた重要な役割を担います。KKRでは様々な業界で優れたリーダーシップを発揮してきた経営幹部の方々をインダストリー・アドバイザーとして迎え、KKRの投資プロフェッショナルやオペレーション実行支援を担うキャップストーンのプロフェッショナルらを補完・支援しています。

KKR 全社の中で日本は重要な市場であり、今回のテクノロジー・グロース投資におけるインダストリー・アドバイザーの任命は KKR が日本において幅広い分野において投資プラットフォームを一段と拡充し、将来世界に飛躍できるような企業を発掘・支援していくことへのコミットメントの現れでもあります。KKR のテクノロジー・グロース投資戦略では、エンタープライズ・ソフトウェア、セキュリティ、フィンテック、インターネット・サービス、デジタルメディアなど高い成長が見込める幅広いサブ・セクターにおいて投資機会を追及します。

2006 年に日本にオフィスを開設して以来、KKR は日本において大企業グループの子会社・事業部門のカーブアウト投資および投資先企業のさらなる成長に向けた追加買収を行っており、それらの案件総額は企業総価値ベースで 2.4 兆円超に上ります。現在のプライベートエクイティ投資におけるポートフォリオ企業には、西友、PHC ホールディングス(旧パナソニックヘルスケア)、マレリ(旧カルソニックカンセイ)、工機ホールディングス(旧日立工機)、KOKUSAI ELECTRIC(旧日立国際電気)が含まれます。

以上

KKR について

世界有数の資産運用会社である KKR はオルタナティブ資産、キャピタル・マーケット、保険ソリューションを提供しています。長期的かつ規律ある投資アプローチで世界トップクラスの人材を投じてポートフォリオ企業およびコミュニティの成長と価値創出を主導し、ファンド投資家に対して魅力的な投資リターンを創出することを目指しています。KKR はプライベートエクイティ、クレジット、実物資産に投資する投資ファンドのスポンサーとなります。また、ヘッジファンドを管理する戦略的パートナーを有しています。KKR の保険子会社はグローバル・アトランティック・ファイナンシャル・グループ管理下で退職金、生命保険、再保険商品を提供しています。KKR の投資に関する記述には KKR がスポンサーとなっているファンドおよび保険子会社による活動が含まれる場合があります。KKR (NY 証取: KKR)については www.kkr.com、Twitter @KKR_Co をご参照下さい。

お問い合わせ

フィンズベリー・グラバー・ヘリング

服部 minako.hattori@fgh.com 070-7484-7703、ペリー hannah.perry@fgh.com 070-3769-9633